

奨学金貸与申請書

申請者	フリガナ 氏名			生年 月日	年 月 日 (歳)			
	現住所	(〒 -)						
	本籍地							
	電話番号			メールアドレス				
	進 学 情 報 (予 定)	国公立・ 私立区分	学校 区分	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専修学校(専門課程) <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 専修学校(高等課程)				
		学校名			学 部 学科名			学 年
	所在地	(〒 -) 電話				通学 区分	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅外	
	入学	年 月 日	卒業予定	年 月 日	正規の修業年限			
	他の奨学金 貸与	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (有の場合名称 日本学生支援機構、 その他 ())						
	貸与期間	年 月 から 年 月 まで (年間)						
月額奨学金	<input type="checkbox"/> 50,000円 <input type="checkbox"/> 40,000円 <input type="checkbox"/> 30,000円 × 12月 × 貸与期間 = 金 円 <input type="checkbox"/> 10,000円							
入学一時金	<input type="checkbox"/> 入学一時金300,000円を希望する <input type="checkbox"/> 希望しない		貸与回数	<input type="checkbox"/> 年12回(毎月) <input type="checkbox"/> 年2回(6月ごと) <input type="checkbox"/> 年1回(12月ごと)				
減免制度の利用	下記制度を利用する予定がある場合はチェック <input type="checkbox"/> 定住減免制度 (市内に居住し就業している場合、当該年度の返還未済額を2分の1減免) <input type="checkbox"/> 保育士減免制度 (市内の私立保育施設にて就業している場合、当該年度の返還未済額を3分の2減免)							
奨学金を必要とする理由 (※貸与奨学金は奨学生本人が「借りる」ものです。将来、 <u>奨学生本人が返済する義務を負うもの</u> になります。 十分に理解したうえで申請者本人が必ず記入してください。)								

連帯保証人 (保護者)	フリガナ 氏名		生年 月日	年 月 日 (歳)		
	住所	(〒 -)			申請者との 続柄	
	本籍地					
	電話番号		メール アドレス			
	職業		勤務先		勤務先 電話番号	
連帯保証人 (同居の家族以外で別生計の者)	フリガナ 氏名		生年 月日	年 月 日 (歳)		
	住所	(〒 -)			申請者との 続柄	
	本籍地					
	電話番号		メール アドレス			
	職業		勤務先		勤務先 電話番号	
<p>北上市奨学金の貸与を受けたいので、連帯保証人と連署して申請します。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: center;">申 請 者</p> <p style="text-align: center;">連帯保証人 ① (保護者)</p> <p style="text-align: center;">連帯保証人 ① (同居の家族以外で別生計の者)</p> <p>北上市長 様</p>						

- 備考 1 申請者の氏名は、必ず自署してください。
- 2 連帯保証人の押印は印鑑登録された印鑑で押印してください。
- 3 電話番号・メールアドレスは連絡のつきやすいものを記載してください。
- 4 申請事項が変更になった場合は、速やかに変更届を提出してください。
- 5 連帯保証人それぞれの納税証明書を添付してください。
- 6 同居の家族以外で生計を別にしている連帯保証人は、源泉徴収票等の資力を有していることの証明書類を添付してください。
- 7 北上市に住所を有し、市税が課税されている連帯保証人は、次の同意書に署名押印することで、備考5の証明書の添付を省略することができます。ただし、北上市に住所を有していても、転入などの理由により北上市以外で課税されているときは、備考5の書類が必要になります。

市税の納付に関する調査同意書	
北上市長が、私の市税の納付情報の閲覧及び証明書の交付を受けることに同意します。	
年 月 日	
連帯保証人 ① (保護者)	
連帯保証人 ① (同居の家族以外で別生計の者)	

家庭状況調書

		氏名	続柄	年齢	職業	勤務先	
申請者と同一生計の家庭状況	収入がある者及び 学校在学者以外の者						
	学校在学者 (4月時点)	氏名	続柄	年齢	学校名 (学年)		
		(申請者本人)			()		
					()		
					()		
					()		

備考 続柄は申請者から見た続柄としてください。

様式第3号（第2条関係）

年 月 日

北上市長 様

学 校 名
所 在 地
学校長氏名
電 話 番 号

奨学生推薦書

次の者は、貴市の奨学生として適当と認め推薦します。

推薦生徒 (学生)	フリガナ 氏 名		
	学 部 等	学 部 学 科	卒 業 (年 月) 在 学 中 (学 年)
学 力 所 見			学 力 判 定 A 特に優秀 B 平均水準以上 C 能力の向上を期待し 得る
人 物 所 見	長 所 短 所 課 外 活 動	学 資 の 状 況	A 特に問題ない。 B 一部未納がある。 C 全く納付していな い。
健 康 状 態 所 見			健 康 状 態 判 定 A 良好 B その他 内容 []
そ の 他	その他特記事項があれば記載してください。		
推 薦 書 作 成 者	職	氏 名	

備考 申請時に提出する学業成績証明書を交付した学校において記入してください。

様式第4号（第2条関係）

年 月 日

北上市長 様

誓 約 書

私は、奨学金の貸与を受けるに当たり、学業に励み奨学生としての本分を尽くすとともに、北上市奨学金貸与条例及び同規則を堅く守り、違反した場合はその責めを負います。また、貸付終了後は、誠実に返還義務を履行することを誓約します。

申請者

住 所
氏 名

私どもは、上記の者に対して奨学金の借受者としての責任を果たさせることはもとより、奨学金の返還その他の義務についても履行させ、万一、借受者が義務を履行しない場合は、その債務を負担することを誓約いたします。

連帯保証人（保護者）

住 所
氏 名

㊟

連帯保証人（同居の家族以外で別生計の者）

住 所
氏 名

㊟

備考 申請者にあつては自署し、連帯保証人にあつてはそれぞれの印鑑登録証明書を添付のうえ登録している印鑑を押印してください。

年 月 日

北上市長 様

同 意 書

私及び連帯保証人は、奨学金の貸与を受けるに当たり、次の事項に同意します。

1 連帯保証人について

連帯保証人が死亡したとき又は連帯保証人が弁済能力を有しなくなったときは、連帯保証人を変更し、速やかに届け出ます。

2 情報の照会について

奨学金の貸与及び返還において、奨学生及び連帯保証人の所在不明並びに債務の不履行など北上市奨学金条例、同規則、誓約事項及び同意事項における義務を履行しないときは、私及び連帯保証人の次に掲げる情報について、北上市教育委員会が関係機関へ照会し、情報の閲覧及び証明書の交付を受けることに同意します。

- (1) 住民税及び固定資産税の課税並びに納付状況に関する情報
- (2) 本籍地及び住民登録に関する情報

申請者

住 所
氏 名

連帯保証人（保護者）

住 所
氏 名

㊞

連帯保証人（同居の家族以外で別生計の者）

住 所
氏 名

㊞

備考 申請者にあつては自署し、連帯保証人にあつては印鑑登録をしている印鑑を押印してください。

口座振込受領申出書

令和 年 月 日

北上市会計管理者 様

私は、奨学資金貸付金を口座振込により受領したいので、下記のとおり申し出ます。

フリガナ	
奨学生氏名 (口座名義人)	
住所	(〒 -) TEL () - ※申請時点で、住民登録をしている住所を記入してください。
金融機関名	銀行 金庫 本店 農協 支店 ※ゆうちょ銀行の場合、支店のところに店名(漢数字)と店番を記入してください。
口座種別	1 普通(総合) 2 当座
口座番号	(右詰め)
登録の内容	北上市奨学生の口座振込による奨学資金貸付金の受領
備考	

- 注1 **太枠内のみ**を記入すること。
- 2 口座名義人は、必ず奨学生本人であること。
- 3 この申出書には、**通帳の写しを添付**のこと。(口座開設店名、口座番号を確認できるところ)
- 4 ゆうちょ銀行の口座に振り込みを希望される方は、必ず、**振込用の店番、預金種目、口座番号**を確認のうえ、申請すること。
- 5 **普通または当座口座**であることを必ず確認すること。届出口座が貯蓄預金等の場合は振込ができず、再度口座の届出が必要となります。

※別表1の①又は②に該当しない場合や、65歳以上の人を選んだ場合に提出してください

年 月 日

北上市長 様

連帯保証人 住所 _____
氏名 _____ ㊦
奨学生 住所 _____
氏名 _____

返 還 保 証 書

私は、上記奨学生が貸与を受けた奨学金の返還について、借用（返還）金額を確認の上、下記の「現在の資産等の状況」に記載する資力をもって返還予定の期間を通じて学資金の返還を保証します。

1 現在の資産等の状況について

区分	金額（一万円未満切捨）	証明書類（写し可）
<input type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> その他	収入（年額） 万円	・源泉徴収票（直近のもの） ・所得証明書（直近のもの） ・年金振込通知書（直近のもの） ・確定申告書の控（税務署の受付印のあるもの、直近のもの）等
<input type="checkbox"/> 営業 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 不動産	所得（年額） 万円	
<input type="checkbox"/> 預貯金額	万円	預貯金残高証明書等
<input type="checkbox"/> その他 （保険・有価証券等）	万円	その内容がわかる書類

2 生活設計について

生活費（月額）	万円
生活費（年額）	万円

3 返還計画について

貸与予定総額（返還総額）	A	円
返還額（年額）	$A \div 15$	円